



平成 27 年度  
**国際交流報告書**

## 平成27年度 年間行事

### 全キャンパス



月	日付	国	内容	ページ
7	7/6~24		夏期日本語・日本文化研修	1,2
8	8/30~9/5 2/28~3/5	 	海外企業研修（インド） 海外企業研修（タイ）	3
9	9/2		内閣府国際交流事業	4
1	1/27~2/14		冬期日本語・日本文化研修	5,6

### 浜田キャンパス



月	日付	国	内容	ページ
4	4/22~12/9		Get Set Meeting/World Cafe(国際交流イベント)開催	7,8
5	5/22		CLIL シンポジウム 開催	9
6	6/8~11/30		島根県海外技術研修員受入事業	9
7	7/17		オーストラリア・グリフィス大学訪問団 来学	10
	7/31~8/5		2015 北東アジア交流の翼 in しまね 参加	10
8	8/2~22		異文化理解研修（韓国・蔚山）	11
	8/2~30		異文化理解研修（中国・北京）	11
	8/4~27		異文化理解研修（ロシア・ウラジオストク）	12
	8/8~9/7		異文化理解研修（アメリカ・モントレイ）	12
	8/24~26		中国・寧夏大学訪問団 来学	13

10	10/3		「インドの歌と踊り 古典とフォークの世界を楽しむ」浜田公演 開催	13
	10/9		アメリカ・イーストカロライナ大学訪問団 来学	14
	10/22		中国・安徽財経大学訪問団 来学	14
	10/22		タタールスタン共和国科学アカデミー歴史研究所訪問団 来学	15
	10/30		日韓国交正常化50周年事業 特別講演	15
12	12/16		第15回 国際文化交流の夕べ 開催	16,17
	12/24		中国・華僑大学訪問団 来学	18
1	1/8		ブータン王国からの研修生 来学	18
2	2/20~3/21		異文化理解研修（アメリカ・ハワイ）	19
3	3/4~3/8		台湾・世新大学、韓国・世宗大学校 訪問	19
	3/5~6		北京大学国際関係学院合同シンポジウム 開催	20

### 出雲キャンパス

月	日付	国	内容	ページ
8	8/18~28		異文化理解研修（アメリカ）	21
	8/18~23		異文化理解研修（韓国）	22

### 松江キャンパス

月	日付	国	内容	ページ
7	7/22.23		アジア文化交流	23
8	8/5~8/24		海外語学研修（アメリカ）	24

本学では、短期海外留学や長期留学、海外からの留学生の受け入れ、その留学生と本学学生との日常的な交流など、国際人としての素養を身につける幅広い取り組みを行っています。

学生交流

全キャンパス

## 夏期日本語・日本文化研修 2015

平成 27 年 7 月 6 日～7 月 24 日の約 3 週間、海外の協定校から 12 名の学生を受け入れ、「島根県立大学 夏期日本語・日本文化研修」を実施しました。

			
▲開講式	▲文化体験(紙漉き等)	▲歓迎会	▲日本語授業
			
▲市民交流	▲大田市視察	▲夜神楽鑑賞	▲石見神楽授業
			
▲創作活動	▲文化体験(着付け)	▲茶道体験	▲書道体験
			
▲浜田市視察	▲広島市視察	▲市民交流	▲交流会
			
▲出雲キャンパス交流	▲出雲市視察	▲松江キャンパス交流	▲松江市視察

### 【参加人数】

- ◇華僑大学 2 名／安徽財経大学 2 名／蔚山大学校 2 名／台中科技大学 4 名  
ワナチ・バレー・カレッジ 1 名／ロシア海洋国立大学 1 名
- ◇学生サポーター32 名

### 【日程】

7/5	入寮
7/6	開講式、学長表敬、文化体験、歓迎会
7/7	日本語授業、市内説明、買い物
7/8	講義体験、日本語授業、学生交流（大道芸部）
7/9	日本語授業、語学授業体験
7/10	日本文化授業、日本語授業
7/11	大田市視察、夜神楽鑑賞
7/13	日本文化授業（石見神楽）、日本語授業
7/14	日本語授業、創作活動（消しゴムはんこ）
7/15	日本語授業、学内国際交流イベント、学生交流（茶道部）
7/16	日本文化授業（書道）、浜田市視察
7/17	日本語授業、学生交流（創作）
7/18	広島視察
7/21	市民交流、交流会
7/22	出雲視察、出雲キャンパス交流
7/23	松江視察、松江キャンパス交流
7/24	閉講式、懇談会

### 【研修生からの感想】 ※研修生の言葉を原文に近い形で掲載しております。

- ◆今までの授業で、たくさんの日本人が手伝ってくれたのには感動しました。  
初めて日本人の友達ができ、本当に嬉しいです。みんなと別れるのは悲しいです。  
機会があったらぜひ島根県立大学へ行きます！！
- ◆自分の国にいるときは日本語を話す機会がとても少なく、あまり使いません。でも  
ここでは日本語を使わなくてはならないので、いい勉強になりました。そして、日本  
に来たら、日本のことがもっとわかるようになりました。本当に楽しかったです。日本、  
大好きです。
- ◆参加してよかったです。このような機会は珍しいので感動しました。



## 海外企業研修

インド・タイの企業や教育機関を訪問し、それぞれの国の経済状況を肌で感じ、現地の大学生との交流を通じて、国際的視野の獲得と国際協調の精神を養いながら、自分の将来を考えるきっかけとなりました。

### 【インドコース】5回目

期 間 平成27年8月30日～9月5日

参 加 学生10名（浜田キャンパス9名、松江キャンパス1名）、引率者3名

訪問先 5企業（日印ソフトウェア、Infosys Limited、Tholasi社、Mahindra REVA、KEMS）  
3教育機関（IIMB（インド経営大学院）、AIMS Institute of higher Education、IFIM）



### 【タイコース】2回目

期 間 平成28年2月28日～3月5日

参 加 学生7名（浜田キャンパス5名、松江キャンパス2名）、引率者3名

訪問先 9企業等（日本政策金融公庫、山陰合同銀行、HIDA（一般財団法人海外産業人材育成協会）、SMET CO.,LTD.、AKEBONO PRECISION THAILAND CO.,LTD.、CHAHO、日本国大使館、Abbra Corporation Ltd.、Mobilis Automata Co.,Ltd.）  
3教育機関（はなまる日本語学校、タマサート大学、カセサート大学）



## 内閣府青年国際交流事業

日本と世界各国の青年との交流を通じて、広い国際視野と国際協調の精神を養い、国際化の進む社会で活躍できる青年の育成を目的に内閣府が行う事業です。事業内容には、国際青年育成交流、日本・韓国青年親善交流、東南アジア青年の船などがあり、本学の学生が毎年積極的に参加しています。

平成 27 年度は、松江キャンパスから「日本・韓国青年親善交流事業」へ 1 名、浜田キャンパスからは「東南アジア青年の船事業」（本学から初選出）へ 1 名、計 2 名が日本の代表青年として選出されました。

### 【壮行式の様子】



▲9月2日（松江キャンパス）



▲10月14日（浜田キャンパス）

### 【現地での様子】



▲日本・韓国青年親善交流事業<9月10日~9月24日>























▲「東南アジア青年の船」事業<10月28日~12月15日>





## 冬期日本語・日本文化研修 2016

平成 28 年 1 月 26 日から 2 月 13 日までの約 3 週間、海外の協定校から 10 名の学生を受け入れ、「島根県立大学冬期日本語・日本文化研修」を実施しました。

			
▲ 昼食交流会	▲ 歓迎会	▲ 日本語授業	▲ 浜田市視察
			
▲ 学生交流	▲ 夜神楽鑑賞	▲ 文化体験(紙漉き等)	▲ 市民交流
			
▲ 石見神楽授業	▲ 茶道体験	▲ アクティビティ	▲ 広島市視察
			
▲ 文化体験(餅つき)	▲ 高校訪問	▲ 益田市視察	▲ 交流会
			
▲ 出雲キャンパス交流	▲ 出雲視察	▲ 松江キャンパス交流	▲ 松江視察



### 【参加人数】

- ◇華僑大学 2 名／安徽財経大学 2 名／蔚山大学校 3 名／台中科技大学 3 名
- ◇学生サポーター 21 名

### 【日程】

1/25	入寮
1/26	ランチ交流、市内説明、買い物、歓迎会
1/27	日本語授業、学生交流（創作）
1/28	講義体験、日本語授業、浜田市視察
1/29	講義体験、日本語授業
1/30	夜神楽鑑賞
2/1	語学授業体験、日本語授業、学生交流（創作）
2/2	日本語授業、文化体験、市民交流
2/3	日本文化授業（石見神楽）、日本語授業、学生交流（茶道部）
2/4	日本語授業
2/5	日本語授業、アクティビティ
2/6	広島視察
2/8	文化体験、日本語授業
2/9	学校訪問、益田市視察、交流会
2/10	出雲視察、出雲キャンパス交流
2/11	松江研修
2/12	松江視察、松江キャンパス交流
2/13	松江研修、閉講式、懇談会

### 【研修生からの感想】 ※研修生の言葉を原文に近い形で掲載しております。

- ◆自分が成長しました。来て良かったです。ありがとうございました。
- ◆この研修に参加してとても良かったと思います。いろいろなことが勉強になりましたし、実際に日本の生活もちょっと味わいました。先生、サポーター、研修生、皆と色々な思い出を作りました。一生忘れません。ありがとうございました。また日本に来ます！
- ◆短かったです。もっとここに居たいです。やさしい皆にありがとうと言いたいです！
- ◆今回の研修は一生忘れられない思い出になると思います。

## Get Set Meeting/World Cafe（国際交流イベント）開催

国際的に通用する専門知識とコミュニケーションスキルを持ったグローバル人材の育成の場として国際交流イベントを実施しました。

### 【Get Set Meeting】

先輩から後輩へ。国際交流の文化を受け継ぐために経験を語り合います。

〔年間6回実施 参加者述べ82名〕



▲4/22 異文化理解研修報告会



▲5/27 海外体験報告会



▲7/15 留学生懇談会



▲10/21 海外研修(異文化理解・海外企業)報告会



▲11/11 留学体験報告会



▲12/9 海外研修(異文化理解・海外企業)報告会

## 【World Cafe】

国境や文化を超えて、留学生と日本の学生とのネットワークを広げています。

〔年間6回実施 参加者述べ103名〕



▲5/13 県大でできる国際交流



▲6/17 異文化体験ゲーム



▲7/8 てくてくチャイナ&コリア



▲10/27 やさしいコトバ・ロシア語



▲11/17 やさしいコトバ・中国語



▲12/1 やさしいコトバ・韓国語



## CLIL シンポジウム 開催

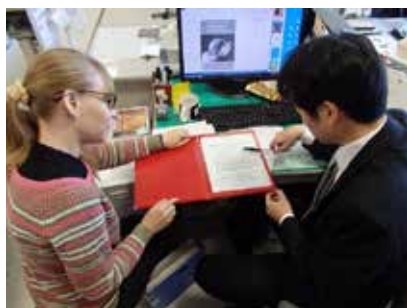
平成 27 年 5 月 22 日浜田キャンパスにおいて、Content and Language Integrated Learning (CLIL:内容言語統合型学習)シンポジウムを開催しました。シンポジウムでは CLIL のアプローチを取り入れた授業実践報告や、学外から来学された先生方によるポスター発表が行われ、活発に意見交換が行われました。



## 島根県海外技術研修員受入事業

平成 27 年 6 月 8 日から 11 月 30 日まで、ロシア海洋国立大学の職員を海外技術研修員として本学に受け入れました。

<研修中の様子>



▲職場での様子



▲学生対応



▲市民交流

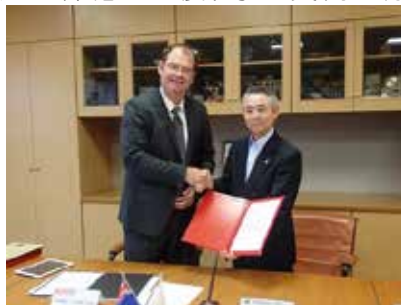


## オーストラリア・グリフィス大学訪問団 来学

平成 27 年 7 月 17 日に、オーストラリア・グリフィス大学で日本語を学ぶ 19 名の学生と引率者 2 名が来学しました。包括協定を締結した後、学生交流を行いました。



▲歓迎式



▲包括協定調印式



▲学生交流の様子

## 「2015 北東アジア交流の翼 in しまね」参加

平成 27 年 7 月 31 日から 8 月 5 日まで、島根県と公益財団法人しまね国際センターが主催する国際交流事業「2015 北東アジア交流の翼 in しまね」に本学の学生 6 名が参加し、中国・韓国・ロシアの学生と交流しました。



▲歓迎交流会



▲意見交換会



▲交流の様子



▲日本文化体験



▲事前研修



▲報告会

## 異文化理解研修（韓国・蔚山）

- 【研修先】蔚山大学校
- 【参加者】11名（内1名松江キャンパス）
- 【研修期間】平成27年8月2日（出発日）～8月22日（帰国日）
- 【プログラム内容】韓国語授業／文化体験（オンギ体験、韓国料理、テコンドーなど）  
／現地見学（蔚山、慶州など）



## 異文化理解研修（中国・北京）

- 【研修先】北京外国語大学
- 【参加者】5名
- 【研修期間】平成27年8月2日（出発日）～8月30日（帰国日）
- 【プログラム内容】中国語授業／京劇鑑賞／現地見学（万里の長城・故宮・天壇公園、頤和園など）





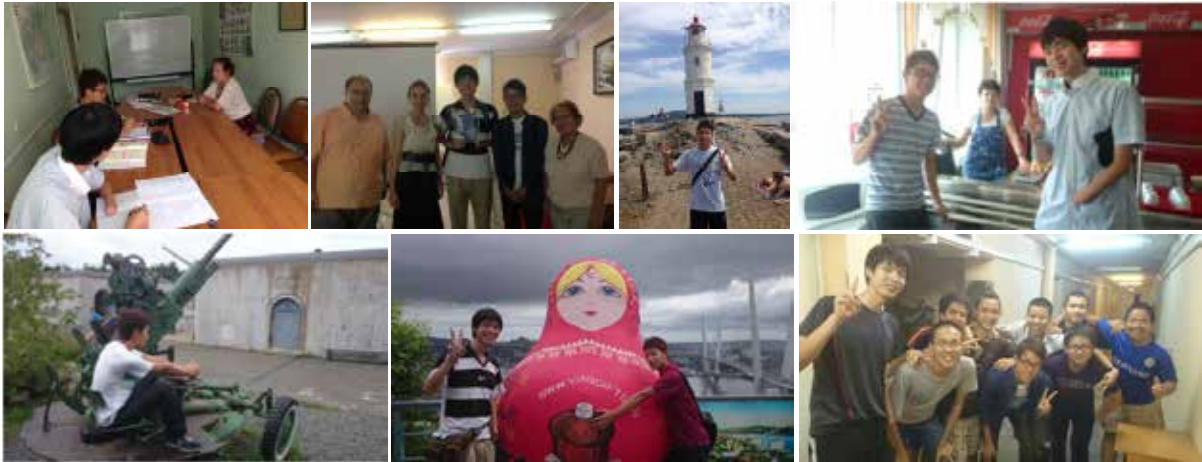
## 異文化理解研修（ロシア・ウラジオストク）

【研 修 先】ロシア海洋国立大学

【参 加 者】2名

【研 修 期 間】平成27年8月4日（出発日）～8月27日（帰国日）

【プログラム内容】ロシア語授業／文化体験／現地見学（ルスキー島、博物館見学など）



## 異文化理解研修（アメリカ・モントレイ）

【研 修 先】モントレイ国際大学

【参 加 者】8名

【研 修 期 間】平成27年8月8日（出発日）～9月7日（帰国日）

【プログラム内容】英語授業／コミュニティ体験／現地見学（サンフランシスコなど）・ビーチパーティー



## 中国・寧夏大学訪問団 来学

平成 27 年 8 月 24 日から 26 日の 3 日間、中国西北部に位置する寧夏回族自治区の寧夏大学外国語学院日本語学科から学生 8 名と先生が来学し、本学の学生と交流しました。



## 「インドの歌と踊り 古典とフォークの世界を楽しむ」浜田公演 開催

平成 27 年 10 月 3 日に浜田キャンパスにおいて、インドの歌と踊り古典とフォークの世界を楽しむ『ENJOY THE WORLD OF CLASSIC AND FOLK』を開催しました。  
当日はたくさんの方にご来場いただき、魅惑的なインドの歌と踊りの世界に包まれました。





## アメリカ・イーストカロライナ大学訪問団 来学

平成 27 年 10 月 9 日アメリカ・イーストカロライナ大学から訪問団が来学しました。  
学長表敬や海遊祭（大学祭）でオリジナル英語劇を披露していただきました。



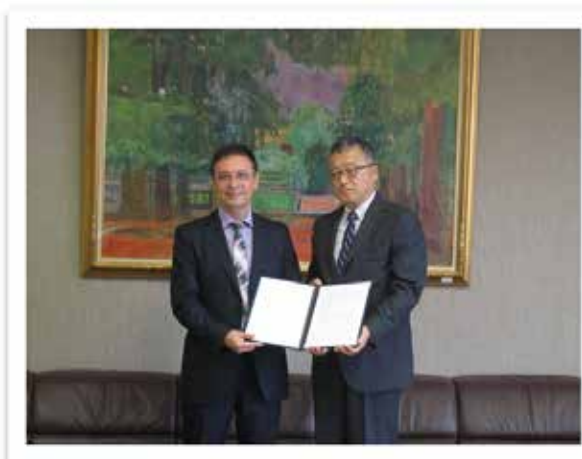
## 中国・安徽財經大学訪問団 来学

平成 27 年 10 月 15 日に中国・安徽財經大学から外国語学部副学部長らが来学しました。  
安徽財經大学からは、平成 26 年より『短期日本語・日本文化研修』に学生を受け入れてき  
ましたが、同年 4 月の交流協定締結により、10 月から留学生の受け入れが始まりました。  
今回の来学を機に安徽財經大学との連携が深まり、学生交流プログラムなどの更なる発展  
が期待されます。



## タタールスタン共和国科学アカデミー歴史研究所訪問団 来学

平成 27 年 10 月 22 日にタタールスタン共和国・科学アカデミー歴史研究所から副所長ら 5 名の訪問団が来学しました。



## 日韓国交正常化50周年事業特別講演会 開催

平成 27 年 10 月 30 日に浜田キャンパスにおいて、駐広島大韓民国総領事公館長らが来学し、日韓国交正常化50周年事業特別講演「北東アジア情勢のなかの韓日関係」を開催しました。



## 第 15 回 国際文化交流の夕べ 開催

平成 27 年 12 月 16 日（水）に第 15 回国際文化交流の夕べを開催しました。

今年の第 1 部は、「創作てんからっと」の朗読劇とイーストカロライナ大学の学生が日本の有名な昔話をオリジナル英語劇にして、アメリカから生中継でお届けしました。

そのほかにも学生や留学生による歌・ダンス・ゲームなど、大学生と地域の皆さまとの交流を深めました。

### 【第 1 部前半】



▲吹奏楽部



▲学長あいさつ



▲職員によるハンドベル演奏



▲よさこい橙蘭



▲ダンス部 SKD



▲留学生による司会

### 【第 1 部後半】



ロシアでも公演をされた浜田市内の NPO 法人「創作てんからっと」の皆さんには、東日本大震災を経験した少年が、商店街の大人達に見守られながら立ち直っていくストーリー「三つのかばん」の朗読劇を披露していただきました。



本学は平成 22 年より、イーストカロライナ大学（アメリカ・ノースカロライナ州）の主催するビデオ会議システムをとおして学生が交流するプログラムに参加しています。

今回はアメリカからのライブ中継で「おむすびころりん」や「笠地蔵」などの英語劇を披露していただきました。



【第2部】



▲島根県立大学石見神楽舞濱社中



▲島根県立大学石見神楽舞濱社中



▲ロシア人留学生による発表



▲韓国人留学生によるダンス



▲中国人留学生によるダンス



▲二択クイズ（交流の時間）



▲ジェスチャーゲーム（交流の時間）



▲第15回 国際文化交流のタベ幹事会



## 中国・華僑大学訪問団 来学

平成 27 年 12 月 24 日に中国・華僑大学から外国語学院副学部長らが来学しました。華僑大学とは平成 26 年から『短期日本語・日本文化研修』に学生を受け入れ、平成 27 年 11 月に包括協定及び学生派遣協定を締結しました。今回の来学を機に華僑大学との連携がより一層深まることが期待されます。



## ブータン王国からの研修生 来学

平成 28 年 1 月 8 日、浜田市と交流が深いブータン王国から 3 名の研修生が本学を訪問しました。

研修生は、浜田市が JICA「草の根協力事業」を利用して招へいたもので、石州半紙の手すき紙技術を学ぶため、約 1 カ月島根県に滞在しました。



## 異文化理解研修（アメリカ・ハワイ）

【研 修 先】ハワイ大学

【参 加 者】10名

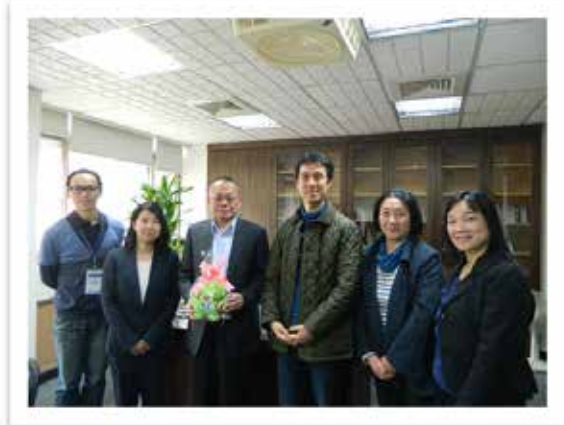
【研 修 期 間】平成 28 年 2 月 20 日（出発日）～3 月 21 日（帰国日）

【プログラム内容】英語授業／文化体験／現地見学（Polynesian Cultural Center, Bishop Museum, Hawaii Plantation Village, Diamond Head hike, Pearl Harbor など）



## 台湾・世新大学、韓国・世宗大学校訪問

平成 28 年 3 月 4 日に台湾・世新大学、3 月 6 日に韓国・世宗大学校へ訪問しました。今後の学生交流プログラムについて、具体的な協議をすすめることができました。



## 北京大学国際関係学院合同シンポジウム 開催

平成 28 年 3 月 5 日、6 日に浜田キャンパスにおいて「国際秩序をめぐるグローバル・アクター中国の「学習」と「実践」～外交・内政の共振と歴史の視点から～」と題して合同国際シンポジウムを開催しました。

国内外からお招きした 7 名の研究者及び本学教員 9 名による研究成果の報告やディスカッション等が活発に行われ、多彩な内容となりました。



▲オープニング



▲基調講演



▲セッション 1：21 世紀におけるグローバル・アクター中国



▲セッション 2：中国外交の国内政治社会基盤とガバナンス



▲セッション 3：中国の国際秩序観と歴史の教訓



▲ラウンドテーブル



## 異文化理解研修（アメリカ）

出雲キャンパスでは平成8年からアメリカワシントン州にあるウェナチー・バレー大学とシアトル大学での研修を実施しています。今年度は2年生9名が平成27年8月18日から8月28日まで研修に参加し、アメリカの看護や文化を体験しました。



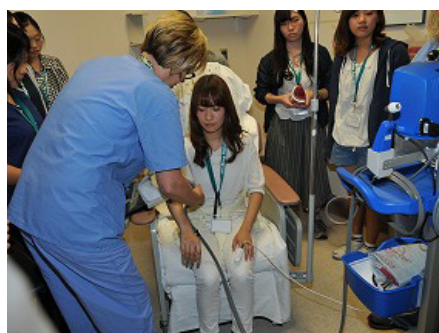
### 【ESL（英会話）授業風景】

ESL ではウェナチー・バレー大学専任教員による講義のほかに、ファーマーズマーケットでの英会話実践や、医療をテーマにした英語の寸劇を行い、語学力を身につけました。



### 【ウェナチー・バレー大学見学】

研修先のウェナチー・バレー大学の実習室を見学しました。実習室には乳児から高齢者までのシミュレーションモデルがあり、汗をかいたり表情が変わるなど、高性能なシミュレーションモデルに驚きました。



### 【医療機関、福祉施設見学】

総合病院や高齢者福祉施設、救急車運営会社など、様々な医療機関や福祉施設を見学しました。皮膚排泄専門看護師、緩和ケア看護師、看護管理者の方からのミニレクチャーを受け、看護の専門性について知識を得ることが出来ました。



### 【ホームスティ】

2泊3日でホームスティを行い、アメリカの人々の日常生活を体験しました。ホストファミリーと過ごした時間は学生にとって一生忘れられない思い出となり、帰国後もメール等で交流を続けています。

## 異文化理解研修（韓国）

出雲キャンパスでは平成 25 年度より韓国での異文化理解研修を実施しています。3回目となる今年度は、1年生6名が平成 27 年 8 月 18 日から 8 月 23 日まで、韓国大邱広域市にある啓明大学校と大邱韓医大学校での研修に参加しました。



### 【啓明大学校見学】

研修先の啓明大学校を見学しました。看護学部にはシミュレーション教育が実施出来る設備が整っており、看護教育の質の高さを感じられました。



### 【大邱韓医大学校附属病院見学】

鍼・灸を用いた治療の説明を受けた後、院内にある韓方薬の薬剤室や韓医体験センターを見学しました。韓医体験センターでは学生も鍼治療体験をさせていただきました。



### 【事前学習の発表】

啓明大学校と大邱韓医大学校の看護学生に、本学出雲キャンパスの紹介と日韓の看護教育制度の比較を発表しました。日本の看護教育についてや看護師の就職状況についての質問をいくつか受け、日韓の制度の違いを改めて感じました。



### 【看護学生との交流】

啓明大学校と大邱韓医大学校の看護学生と交流し、互いの学生生活や文化について語り合いました。英語や日本語、韓国語やジェスチャーでコミュニケーションをとれたことがうれしく、互いの言葉が分からなくても一緒に笑い合えました。



### 【伝統文化体験】

韓国の伝統衣装を着て、韓国の礼儀作法について3種類の礼を習い、その後、茶道体験をしました。日本ではなかなか着ることのない韓国の伝統衣装（チマチョゴリ）や、礼儀作法を体験でき貴重な時間になりました。

### 【参加学生の感想】

- お互いに言葉は違うけれど、「伝えたい・聞きたい」という気持ちがあれば、コミュニケーションをとることは可能であるということ強く感じました。これは、異文化であることにかかわらず、私たちの日常生活にも関係のあることだと思いました。
- 他国の学生と話すことによって、外国人からみた日本の良いところや、逆に日本にはない発見ができてよかったです。学校でのデスクワークだけでは学べない何かとても自分に役立つものを手に入れることができたと感じました。

～異文化理解研修（韓国）報告書より抜粋～

## アジア文化交流

7月22日、23日に浜田キャンパスで日本語を学ぶプログラムに参加している留学生12名が松江を訪問し、本学学生21名と交流しました。

22日は平田のサンレイクに宿泊、23日は松江市内ツアーを行い、松江伝統のお茶や和菓子、伝統工芸品づくりなどの文化に触れ、縁結び&パワースポットなどの松江観光を一緒に行いました。



▲サンレイクでの自己紹介



▲文化体験（伝統工芸品）



▲集合写真



▲文化体験（縁結び&パワースポット）



▲松江城前にて



## 海外語学研修（アメリカ）

松江キャンパスでは、ワシントン州立セントラル・ワシントン大学（CWU）と協力協定を 1990 年 6 月に締結し、交流を進めています。本年度は交流 25 周年を記念し、記念誌の作成と交流協定の内容に関する覚書を締結しました。

海外語学研修（サマープログラム）は、夏休みを利用して CWU に滞在し、語学研修や見学旅行を行います。

平成 27 年度は、8 月 5 日から 8 月 24 日の約 3 週間実施され、21 名の学生（うち 1 名は島根大学学生）が参加しました。



▲CWU にて



▲授業風景



▲マリナーズ観戦



▲マウントレーニア登山



▲ヤキマ川下り



▲乗馬体験

### 【参加学生の感想】

- \* 将来は英語を使って誰かを助けたり、励ましたりすることができる仕事がしたい。
- \* 英語上達のほか、自分自身の行動に対する責任感が増し、人としても成長できた。
- \* 日本とアメリカの文化の違いを感じる事が多く、日本の素晴らしさを再発見した。
- \* 自分自身を見つめ直す機会になり、今まで受けたことない刺激を受けたことで、新しい夢や目標を見つけることができた。

～報告書からの抜粋～

---

島根県立大学・島根県立大学短期大学部  
平成 27 年度 国際交流報告書

平成 28 年 3 月発行

---

編集・発行  
島根県立大学 国際交流センター

〒697-0016 島根県浜田市野原町 2433-2  
TEL:0855-25-9063 FAX:0855-23-7352  
E-MAIL : kokusai@admin.u-shimane.ac.jp

---